

Apple Learning Coach | プログラムの概要



プログラムの要件

Apple Learning Coach (英語) は、教員研修やテクノロジーを活用した学習のサポートを担当する教育者のみなさんのための、無料のプロフェッショナルラーニングプログラムです。小中高等学校や高等教育機関、教育関連の非営利団体の教職員のみなさんと、職務の一環として小中高等学校の教師のみなさんの育成に携わっている方を対象としています。プログラムに参加するには、所属先の学校、組織、または非営利団体の責任者による承認が必要です。プログラムの効果を最大限に高めるため、4か月以内にコースを修了することを推奨しています。

応募要件

Apple Learning Coachプログラムに参加するには、以下の要件を満たす必要があります。

- **Apple Teacherの認定**
 - Apple Learning Coachプログラムに応募するには、iPadまたはMacの基礎スキルを学び、Apple Teacherに認定されていることが要件となります。Apple Learning Coachプログラムでは、これらのスキルをさらに向上させます。
- **コーチングを行う役割**
 - 応募者には、教師のみなさんの育成をどのように行っているか、ご自身の役割について応募フォーム内で説明いただきます。「コーチングを行う役割」とは、応募者が、学校または組織の1名以上の小中高等学校の教師のみなさんの育成を行う立場にあることを意味します。このプログラムの中では、「コーチング」について、指導の分析、目標の設定、目標達成に向けた計画の明確化やサポートの提供を、教師のみなさんのパートナーとして目標に到達するまで行うことと定義しています。
 - このプログラムはプロフェッショナルラーニングや教員研修などを担うみなさんを対象にしています。そのため、コース修了後に小中高等学校の1名以上の教師のみなさんの育成を行う立場にあることがプログラム参加への必須条件となります。コースの内容は、すべてのApple Learning Coachが学校内または組織内でコーチングを行うという前提で設計されています。
- **学校または組織の責任者による承認**
 - すべての応募者は、このプログラムに参加することについて、所属する学校または組織の責任者から書面による承認を得る必要があります。
 - また、倫理確認事項について承認者となる、所属組織の責任者の連絡先情報を提供していただく必要があります。

応募はこちらから

参加者に期待されること

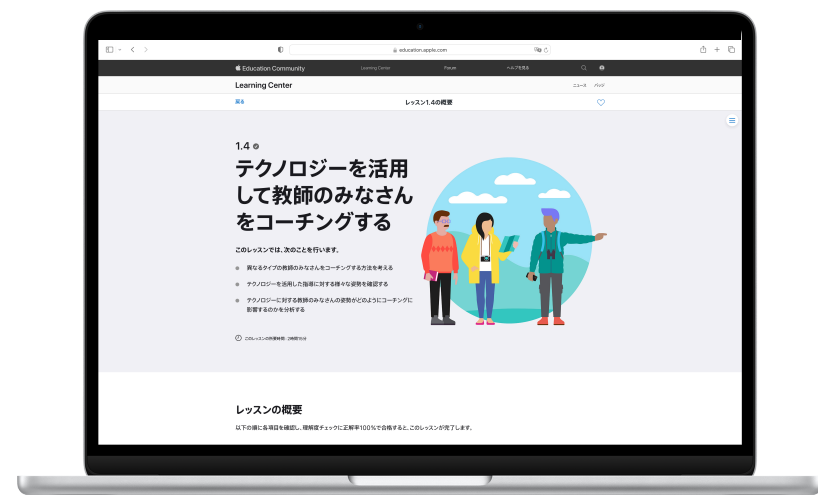
このコースを修了するには、以下の項目を実施する必要があります。

- 各ユニットのすべてのセクションを読む
- 各ユニットのすべてのクイズに100%正解する
- 各ユニットでコーチングジャーナルを完成させ、提出する
- 2日間のワークショップセッションに出席し、積極的に参加する
- ユニット6の最後に、完成させたコーチングポートフォリオを提出する

プログラムへの参加が承認された方には、これらの項目についてより詳しくご説明いたします。

プログラムに参加するメリット

所属機関の方針にもよりますが、プロフェッショナルラーニングや研修の時間要件を満たすと、人事面での評価につながる可能性があります。所属する学校や組織によっては、Apple Learning Coachプログラムが43.5時間以上のプロフェッショナルラーニングに相当すると認められる場合があります。



コースの概要

Apple Learning Coachプログラムは、自分のペースで学べるレッスンユニットと、Apple Professional Learningスペシャリストを交えた2日間のワークショップで構成され、参加者のみなさんはオンラインでコースに取り組めます。この学習体験を通じて、仲間のコーチとの人脈を築いたり、コーチングジャーナルを作成したり、実行につながる学びや気づきを得たりすることができます。プログラムでは最終的にコーチングポートフォリオを作成します。完成したコーチングポートフォリオは、最終審査のためにコースの最後に提出していただきます。

		学習時間 (43.5時間)	説明
1～2か月目 <ul style="list-style-type: none"> ・ キックオフセッションに参加 ・ ユニット1と2を完了 ・ ユニット3と4のワークショップに登録 	 キックオフ	1時間	学習を始める方をサポートするキックオフセッション (質疑応答を含む)
	1 ユニット1	6時間25分	個人で取り組むオンライン学習 (ユニット1とユニット2のコーチングジャーナルの作成と提出を含む)
	2 ユニット2	9時間10分	
2～3か月目 <ul style="list-style-type: none"> ・ ユニット3と4のワークショップに参加 	3 ユニット3 (ワークショップ)	6時間	協働して取り組むセッション (ユニット3とユニット4のコーチングジャーナルの作成と提出を含む)
	4 ユニット4 (ワークショップ)	6時間	
3～4か月目 <ul style="list-style-type: none"> ・ ユニット5と6を完了 ・ 最終的なコーチングポートフォリオを提出 	5 ユニット5	8時間25分	個人で取り組むオンライン学習 (ユニット5のコーチングジャーナルの作成と提出を含む)
	6 ユニット6	6時間40分	個人で取り組むオンライン学習 (Apple Learning Coachプログラムで取り組んだ内容の集大成であるコーチングポートフォリオの提出を含む)
	 Apple Learning Coachの認定を取得		

コーチングポートフォリオについて

参加者はそれぞれ、所属する学校や組織のニーズに合わせたコーチングアクションプランを作成します。参加者はコース修了までに以下の項目の定義を行います。



コーチングの目標

自分の学校や組織でより良いコーチングを行うための、実行可能な目標



コーチングアクティビティ

コーチングの目標を達成するための具体的な活動



成功を示す根拠

コーチングの目標が達成されたかどうかを測定する方法



タイムライン

目標を達成するまでのステップ

Apple Learning Coachプログラムに参加することで、学びにテクノロジーを取り入れている様々な教師のみなさんをサポートする方法をより深く理解することができます。現場の教師のみなさんがAppleのテクノロジーの可能性と生徒たちの潜在能力を最大限に引き出せるよう、校内または組織内のエキスパートとしてサポートできるようになります。

また、コースを修了してApple Learning Coachの認定を取得したあとも、学びを継続し、全国の仲間のコーチのみなさんと情報交換する機会があります。

コーチングポートフォリオ (ユニット6)	ジャーナルの提出
コーチング理念 どのような信念を持ってコーチングを実施すれば、テクノロジーを活用した有意義な学びを後押しできるのかを明確に伝える	<ul style="list-style-type: none">あなたのコーチング理念の表明コーチング理念の実践
スキルのデモンストレーション <ul style="list-style-type: none">プログラムのリソースを活用して、コーチングサイクルの効果的なガイダンスができるようになるほかのコーチとのコラボレーションを通じて、自分のコーチング戦略が進化するEveryone Can Createを活用した有意義な学びと指導に必要なスキルを実演できるようになる	<ul style="list-style-type: none">コーチングライブラリコーチングサイクル計画成長させたい領域：コーチングスキルEveryone Can Createのサンプルプロジェクト成長させたい領域：創造性を育むテクノロジーのスキル
コーチングアクションプラン コーチングアクションプランを導入して、実践のサポートに役立つ持続的なコミュニティを築く	<ul style="list-style-type: none">コーチングの目標コーチングアクティビティ成功を示す根拠タイムライン

必要なテクノロジー

Apple Learning Coachプログラムでは、テクノロジーを活用して創造的な学びを実現する教師のみなさんをコーチングするスキルを学びます。参加者にインスピレーションを与え、生徒をさらに深い学びに引き込むようなアクティビティやプロジェクトの例を示すために、[Everyone Can Create](#)を使用します。これらのプロジェクトに取り組むには、iPadと、無料でダウンロードできる以下のリソースが必要です。



[ガイドをダウンロード >](#)



[Pages >](#)



[Keynote >](#)



[Numbers >](#)



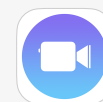
[GarageBand >](#)



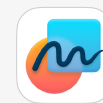
[iMovie >](#)



[写真 >](#)



[Clips >](#)



[フリーボード >](#)



[メモ >](#)

注：可能な限りMacの事例も含めていますが、Apple Learning CoachはiPadOS 16以降を搭載したiPadを導入している学校や組織からの参加者に最適化された内容になっています。アプリの一部の機能には、iPadOS 16.2以降が必要です。スケッチのアクティビティは、iPad ProまたはiPad（第6世代以降）とApple Pencil用にデザインされています。すべてのアプリは、App Storeから無料で入手できるか、iPadOSに搭載されています。

「Apple Learning Coachプログラムは全体として巧みに設計されています。非常に専門的なアプローチを採用しながら、操作はわかりやすく、マルチメディアのリソースが創造的かつ効果的に用いられています」

ISTE Seal of Alignment Review Findings Report



「Apple Learning Coachプログラムのおかげで、私の授業スタイルや指導方法が大きく変わりました。従来型の指導方法から、テクノロジーを取り入れた生徒主体のアプローチに変えたのです」

特別支援教育教師、Taquana Stubbs氏 (アトランタ)

「私は、教師のみなさんが講義中心の授業を、学習意欲を引き出す実践的な授業に転換できるよう、コーチングを行っています。生徒たちは以前は受け身の姿勢でしたが、今では前向きに授業に参加し、意欲的に学習に取り組んでいます」

教育工学およびイノベーション専門コーチ、Nicholas Genovesi氏 (メリーランド州)

「Apple Learning Coachは、ほかのコーチのみなさんとのコミュニティを築くのに大変役立ちました。仲間に囲まれているので、一人ではないと感じます」

初等教育校テクノロジー統合スペシャリスト、Amy Stevens氏 (インディアナ州)

よくある質問

プログラムの費用はどのくらいかりますか？

参加費は無料です。

このプログラムに参加するために必要な条件はありますか？

応募にあたっては、事前にApple Education CommunityのLearning Centerで[Apple Teacher](#)の認定を取得して、Appleのテクノロジーの基本的なスキルを身につけておく必要があります。

また、応募者は応募フォームを提出し、所属する学校または組織の責任者から書面による承認を得る必要があります。

コースを完了するにはどのくらいの時間がかかりますか？

状況によりませんが、認定コースを修了するためには、目安として43.5時間かかります。この中には、1時間のキックオフセッションと、2日間のワークショップの時間も含まれます。

参加者はどのようなことを得られますか？

Apple Learning Coachでは、コースでの学習だけでなく、実践的なガイドやテンプレートも提供され、コーチの仲間を作ることもできます。また、40時間を超えるプロフェッショナルラーニングに相当すると認められる場合もあります。

Apple Learning Coachの認定を取得すると、認定取得者だけが参加できるオンラインセッションに参加することができるようになります。これは、仲間のコーチたちと再会し、コース受講中に習得した知識やスキルをより深く掘り下げるための場として設けられているものです。このようなセッションは、お互いに情報を交換したり、コーチングのテクニックに磨きをかけたりするための貴重な機会となります。また、認定を取得したコーチのみなさんは、コースのコンテンツを引き続き利用できるだけでなく、Apple Education Community内の専用スペースでコーチングスキルの維持・向上を図ることもできます。

Apple Professional Learningについてもっと詳しく >

